

北海道エリアの2024年5月分電気料金の燃料費調整について

北海道エリアの2024年5月分の電気料金につきまして、下記のとおり燃料費調整を実施いたします。
 なお、当社が料金のお知らせおよび請求を書面等にて行う場合は、当面の間、燃料費調整単価および離島ユニバーサルサービス調整単価の合算値を燃料費調整単価、燃料費調整額および離島ユニバーサルサービス調整額の合算値を燃料費調整額とそれぞれ表示いたします。

記

1 燃料費調整単価（税込）

	供給電圧	激変緩和措置 反映前	激変緩和措置	激変緩和措置 反映後
1 kWhにつき	低圧の場合	▲ 5 円 5 2 銭	▲ 3 円 5 0 銭	▲ 9 円 0 2 銭
		離島ユニバーサル サービス調整単価		合計
		0 円 0 0 銭		▲ 9 円 0 2 銭

※2023年11月2日の閣議決定「デフレ完全脱却のための総合経済対策」にもとづく電気料金の高騰の激変緩和措置の実施に伴い、2024年2月分から5月分（1月使用分から4月使用分）においては、電気料金の燃料費調整単価について、1キロワット時につき3円50銭値引きしています。

2 平均燃料価格（貿易統計）

2023年12月 ～ 2024年2月 の実績	平均原油価格	79,965 円/k1
	平均LNG価格	100,709 円/t
	平均石炭価格	24,799 円/t
	平均燃料価格	48,900 円/k1
基準燃料価格		80,800 円/k1

（参考1）燃料費調整単価の算定

◇平均燃料価格の算定

		<換算係数>	
		原油換算係数×熱量構成比	
		↓	
原油価格 A	79,965 円/k1	×	0.1874 (α)
LNG価格 B	100,709 円/t	×	0.0899 (β)
+ 石炭価格 C	24,799 円/t	×	1.0036 (γ)
		↓ (10円の位で四捨五入)	
平均燃料価格	48,900	円/k1 (100円単位)	

◇燃料費調整単価の算定（低圧の場合）

		<基準単価>	
		燃料価格が1,000円/k1 変動した場合の料金変動	
		↓	
燃料費調整単価	= (80,800 - 48,900) × $\frac{17.3}{1,000}$ (銭)		
	= 551.87		
		↓ (小数点以下第1位四捨五入)	
激変緩和措置反映前の 燃料費調整単価(税込)	5 円 5 2 銭 /kWh		
		<激変緩和措置>	
		↓	
激変緩和措置反映後の 燃料費調整単価(税込)	= ▲ 5 円 5 2 銭 - 3 円 5 0 銭		
	= ▲ 9 円 0 2 銭 /kWh		

(参考2) 離島ユニバーサルサービス調整単価の算定

◇離島平均燃料価格の算定

<換算係数>

原油換算係数×熱量構成比

↓

原油価格 A 79,965円/k1 × 1.0000 (α)

LNG価格 B 100,709円/t × 0.0000 (β)

石炭価格 C 24,799円/t × 0.0000 (γ)

+) _____

↓ (10円の位で四捨五入)

離島平均燃料価格 80,000 円/k1 (100円単位)

◇離島ユニバーサルサービス調整単価の算定 (低圧の場合)

<離島基準単価>

燃料価格が1,000円/k1
変動した場合の料金変動

↓

離島ユニバーサルサービス調整単価 = (80,000 - 79,300) × $\frac{0.1}{1,000}$ (銭)

= 0.07

↓ (小数点以下第1位四捨五入)

離島ユニバーサルサービス調整単価 (税込) 0円00銭 /kWh

以上